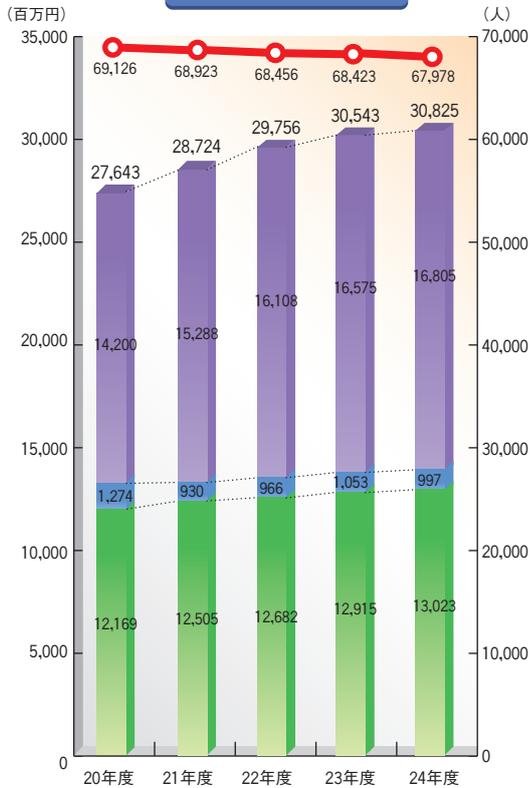


足利市

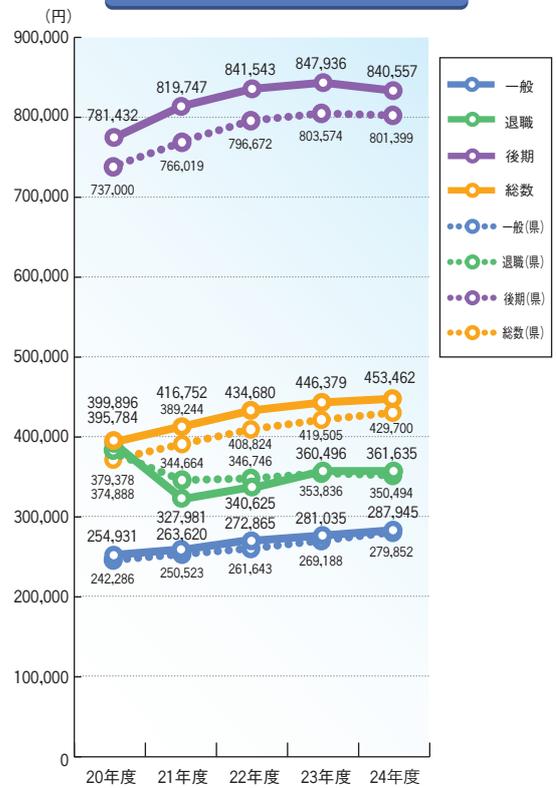
足利市



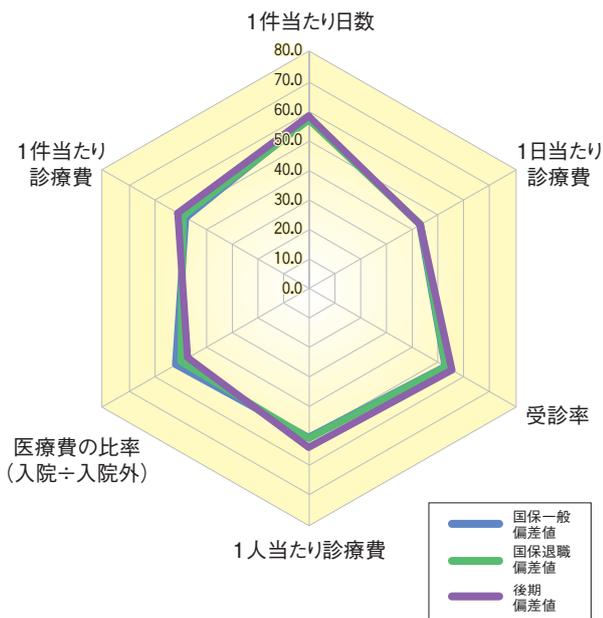
医療費の推移



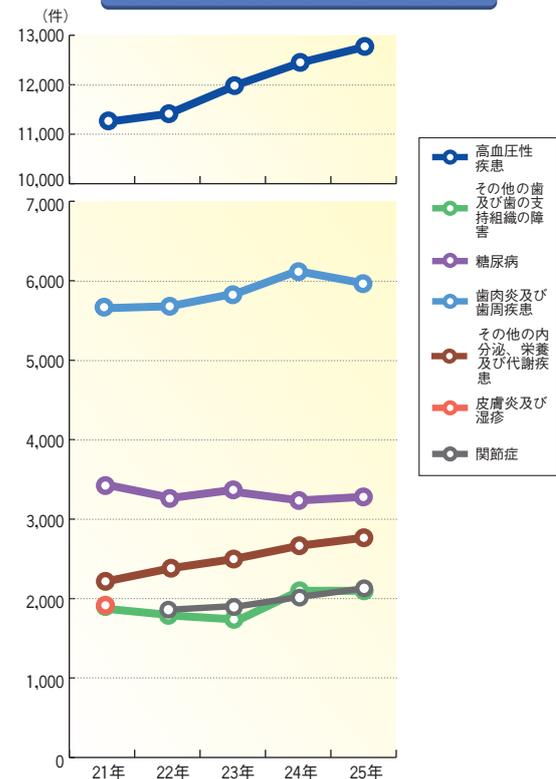
1人当たり医療費の推移



平成24年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



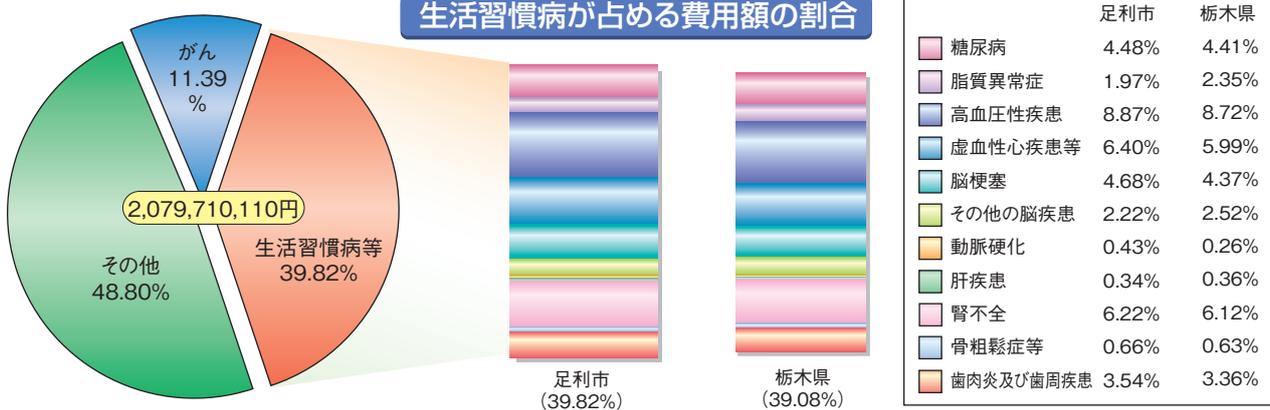
多受診疾病上位6位の推移



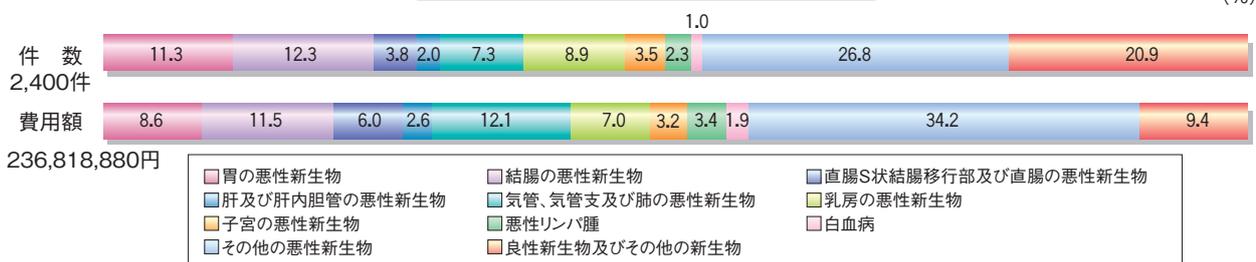
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



足利市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般13,023,183千円(100.8%)、退職997,029千円(94.7%)、後期16,805,259千円(101.4%)で全体的にみると30,825,470千円(100.9%)と増加している。()は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は67,978人で、内訳は一般45,228人、退職2,757人、後期19,993人である。前年度比較すると全体で99.3%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は453,462円(7,083円増)、一般は287,945円(6,910円増)、退職は361,635円(1,139円増)、後期は840,557円(7,379円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率と1件当たり日数がいずれの法別も高い偏差値となっているが、1日当たり診療費はいずれの法別も低い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位関節症で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は年々増加しており、平成21年と比べ件数で1.3倍に増加している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は年々増加傾向にあり過去5年で最も高い構成比となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が2,079,710,110円で、がんが11.39%、生活習慣病関連が39.82%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.87%、虚血性心疾患等6.40%、腎不全6.22%となっている。

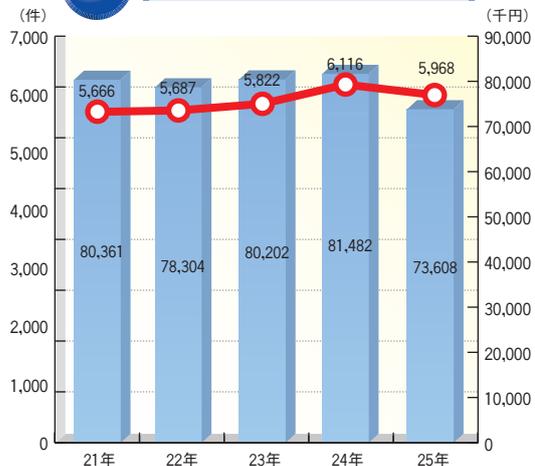
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、結腸の悪性新生物、費用額では、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

1位 高血圧性疾患



2位 歯肉炎及び歯周疾患



3位 糖尿病



4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位 その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位 関節症

